



全日病 S-QUE 看護師特定行為研修

臨床薬理学

共通科目



2. 主要薬物の薬理作用・副作用の理論と演習／3. 主要薬物の相互作用の理論と演習

心・血管系 演習

宮崎大学医学部看護学科統合臨床看護科学講座臨床薬理学教授

柳田 俊彦 氏

臨床薬理学

演習：心・血管系

宮崎大学 医学部看護学科
統合臨床看護科学講座 臨床薬理学

柳田俊彦

本日の内容

目標

- ・心・血管系の治療薬の特徴を理解し、臨床の場での適切な対応を考えることができる

内容

症例提示を行い、治療薬に関する方針や患者説明等を検討する

問題1

55歳、男性

今朝、出勤途中、めまい・立ちくらみを起こし、気分が悪くなって来院。

【既往歴】

高血圧・脂質異常症治療のために近医にて外来治療中。フェロジピン、プラバスタチンを服用中。また、高尿酸血症に対して、フェブキソスタットを服用中。昨夜、就寝前にコップ1杯のグレープフルーツジュースを摂取。

【所見】

血圧 85/53 mmHg、白血球 $3.6 \times 10^3/\mu\text{L}$ 、赤血球 $4.3 \times 10^6/\mu\text{L}$ 、ヘモグロビン 13.0 g/dL、血小板 $194 \times 10^3/\mu\text{L}$ 、血糖 97 mg/dL

問題1

グループワーク

- めまい・立ちくらみの原因として何が考えられますか
その機序を薬理学的に説明してください
- 本症例の薬物相互作用、食品相互作用に関して必要と思われる患者指導の要点を列記してください。

問題2

Bさん 70歳女性。

半年前に心筋梗塞を発症
経皮的冠動脈インターベンション (PCI) を施行し、金属ステントを留置。
以後、近医でフォロー中。

問題2

グループワーク

- PCIにより、冠動脈内にステントを留置した場合、留置後にアスピリンやクロビドグレルが使用される。その目的は何ですか
- アスピリンとクロビドグレル、それぞれの作用機序を説明してください
- 注意すべき副作用、観察事項、留意点を説明してください